

金目エコだより

発行日 令和3年1月1日
 発行者 金目エコミュージアム広報委員会
 連絡先 平塚市立金目公民館内 ☎58-0101
<http://hiratsuka.johokyoyu.net/area/kaname>



新年の挨拶

金目エコミュージアム会長 米村康信

明けましておめでとうございます。

★ 昨年は新型コロナウイルス蔓延防止のため、5大イベントの開催および各グループが開催する活動等が悉く中止となりました。会員にとっては悔しく、また地域の方々には楽しみがなくなり非常に残念だった年でした。しかし、★ 金目エコはその間にイベント開催準備に追われることなく、金目エコのなすべき使命等に改めてじっくりと考えることが出来た年でもありました。

★ さて、今年は金目エコが発足して15年目になります。昨年までの経験を活かしながら、5大事業の更なる充★ 実、会員増の促進、会員間およびグループ間、他団体との交流促進、グループ間での共同事業等を展開しながら、★ 地域の皆さんとともに「金目のまちづくり」を進めたいと考えています。

★ ぜひ、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

考古学研究の先駆者

「森照吉 回顧展」 開催!

★ 金目エコミュージアムでは、令和2年11月1日(日)～15日(日)にわたり、金目公民館1階ロビーに★ おいて、「森照吉 回顧展」(帰ってきた森照吉)を開催しました。

★ 今年は没後70周年にあたり、地元金目の皆様に森照吉の業績を知★ っていただきたく遺物や図書・文献等を展示して回顧展を開催した次★ 第です。

★ コロナ禍の下多くの方々にご来場いただき誠にありがとうございました。

★ 森照吉は〔1873(明治6年)～1949(昭和24年)〕地元南金★ 目(坪之内)の出身、若いころ教員をし、帰郷後、考古学を志し、勉★ 学に励み、中郡、足柄地区の遺跡の調査、発掘、発見に精力的に取り★ 組み、地域の考古学の先駆者として、また日本の考古学の発展に大い★

★ に貢献しました。中でも昭和47年国指定の五領ヶ台遺跡の発見者として平塚が誇りうる人物であります。同★ 時に社会教育(特に女子教育、青年団活動)に熱心であり、諸芸に通じ、俳句、華道、漢詩や書道にも優れた★ 多才な文化人、教養人でもありましたが、世に出ずひたすら考古学、郷土史に情熱を燃やし続けました。

★ 一方、愛称「森照さん」と呼ばれ、服装身なりには無頓着でありました。彼は世俗的な価値・欲(富、名声、★ 地位)にはほとんど無関心であったといってもいいかもしれません。



★ 開催期間中の11月3日(文化の日)には、ギャラリートークが行われ、実★ 行委員の津田守一氏と柳川勝正氏(共にエコ会員=ガイドグループ)が講演をさ★ れました。

★ また、当初11月8日(日)までの予定でしたが、好評を博し、要望があり★ ましたので期間を一週間延長しました。

★ なお、回顧展並びにギャラリートークの様子はSCN(湘南ケーブルテレビ)★ において放映されました。

★ 森照吉のことをもっと知りたい方は、小冊子「森照吉回顧展」を一部200円で販売しておりますので、金目★ 公民館(58-0101)までお問合せ下さい。(広報委員 片倉徳広)

ふれあい朝市開催！

新型コロナウイルス感染症予防としてマスク着用・アルコール消毒等の対策を万全にして、11月7日（土）8時30分よりふれあい広場にて朝市を開催しました。

朝市の開催も3年目を迎えた為、地域での認知度も高まり、開始前から来場者が見えました。今回は柿塾で栽培した富有柿の販売を目玉に、野菜も数種揃え、お客様のニーズに合わせるよう準備しました。

今回も出店数が少なく、品物の不足がみられたので今後は野菜にこだわらない多彩の出展を考へ、お客様の楽しみを増やす策を考えてみる必要があると感じました。

幸い天候にも恵まれ、昨年に比較し来場者も増加し、地域の方々とコミュニケーションもとれ、コロナ禍の中での朝市が無事終了でき、協力いただいた金目エコの関係者にお礼申し上げます。（農・食文化G 橋本進）



楽しかった「どんぐり工作」！



入口で待つ「ウェルカムボード」

金目エコミュージアム（自然学級グループ）は金目公民館との共催で11月23日（月・休日）10時から12時まで金目公民館2階集会室で「どんぐり工作」を開催しました。

金目小学校・みずほ小学校の子どもたちと親子・スタッフとともにどんぐりを題材に楽しく工作をしました。材料のどんぐりはエコ会員が事前に金目地区内の公園等で集めたものです。

開始前にグルーガンなどの工作道具の使い方を習ってから作業を開始し、初めて参加した人でもすぐに慣れて、着想も豊かに手際よく作業をしました。



グルーガンの使い方
すぐにできました

毎年たいへん好評で、昨年は新型コロナウイルス感染症防止を最大限に配慮しながらも、一人ひとりが素晴らしい作品を完成させました。今年もいろいろなどんぐりや材料、道具そして参考作品などもたくさん用意しておきますので、多くの皆さんが参加されますようお待ちしております。（自然学級G 遠藤知克）

エコ会員研修交流会を開催しました！

11月29日（日）午後1時30分から約3時間にわたり金目公民館集会室において会員研修交流会を開催しました。

例年、金目エコ会員が参加していた桜まつり（わかば祭り）、収穫祭が今年はコロナ禍により中止になり、総会も書面議決となり、会員が一堂に会する機会がありませんでしたので親睦・交流を兼ねて各グループ（4グループ）の活動・研究報告会を行いました。総勢61名のうち32名が参加しました。

前半は、自己紹介、研究発表（下記参照）、後半は意見交換会と3時間も案外短く感じられ、充実した研修会でありました。

金目エコでは会員（仲間）を募集しております。地区のみならずまもお時間、興味がありましたらお友達を誘い各グループの月例会に顔を出してみませんか！お待ちしております。

活動内容は広範囲にわたっていますのできっとあなたの趣味や好みにあったものが見つかると思います。

金目エコでは、地域情報局で活動内容を情報発信していますので是非ご覧ください！



（広報委員 片倉徳広）



金目ガイドグループ



自然学級グループ



農・食文化グループ



祭・遊び文化グループ

グループ名	表題	発表者
金目ガイド	金目ゆかりの人物	露木正巳
自然学級	金目の鳥	米村康信
農・食文化	柿塾の取り組みと味噌づくりの紹介	黒部光司
祭・遊び文化	祭りと神社	三木和俊
塚越古墳公園愛護会	愛護会の今後について	橋本進

各グループの活動内容

金目ガイドグループ	①ガイドボランティア ②出前授業 ③びらり歴史探訪 ④金目検定 ⑤金目の偉人研究 ⑥金目の歴史研究 ⑦エコ文庫の充実
自然学級グループ	①自然観察（春・秋） ②どんぐり工作 ③蛍の飼育・観察 ④春嶽山植林
農・食文化グループ	①野菜塾 ②柿塾 ③もち米の栽培 ④味噌づくり ⑤餅つき・お供えづくり ⑥そうめん流し ⑦朝市
祭・遊び文化グループ	①金目さくら祭り（わかば祭り） ②収穫祭 ③秋山博墓前祭 ④金目灯ろう流し ⑤竹の子まつり

月例会

第4月曜日 19:30～
第4木曜日 9:30～
第1月曜日 19:30～
第4火曜日 19:00～ （場所は金目公民館）